

Topics
08

「子育て・教育先進都市」名取市の実現に向けたまちづくり

会計別予算総括表

会計名		予算額	対前年度比(%)
一般会計		341億9,300万円	102.6
特別会計	国民健康保険	69億1,900万円	96.8
	土地取得	1,466万円	16.0
	休日夜間急患センター	1億8,981万円	103.7
	介護保険	63億1,189万円	107.8
	後期高齢者医療	9億9,910万円	111.8
	復興区画整理	12万円	63.9
	宅地造成	12億684万円	169.1
企業会計	水道事業	34億965万円	101.8
	下水道事業等	49億2,035万円	96.1
合計		581億6,442万円	102.6

※万円未満は、端数処理しています。
※対前年度比は、小数第二位を四捨五入しています。

令和6年度予算総額

581億6,442万円

社会経済活動がコロナ禍以前の状況に戻りつつある中、物価高騰に見舞われながらも、財源の確保に努めることで、**子育て支援の充実**や**新たなまちづくり**、**熱中症対策の強化**など、できる限りの施策を盛り込んだ予算を編成しました。

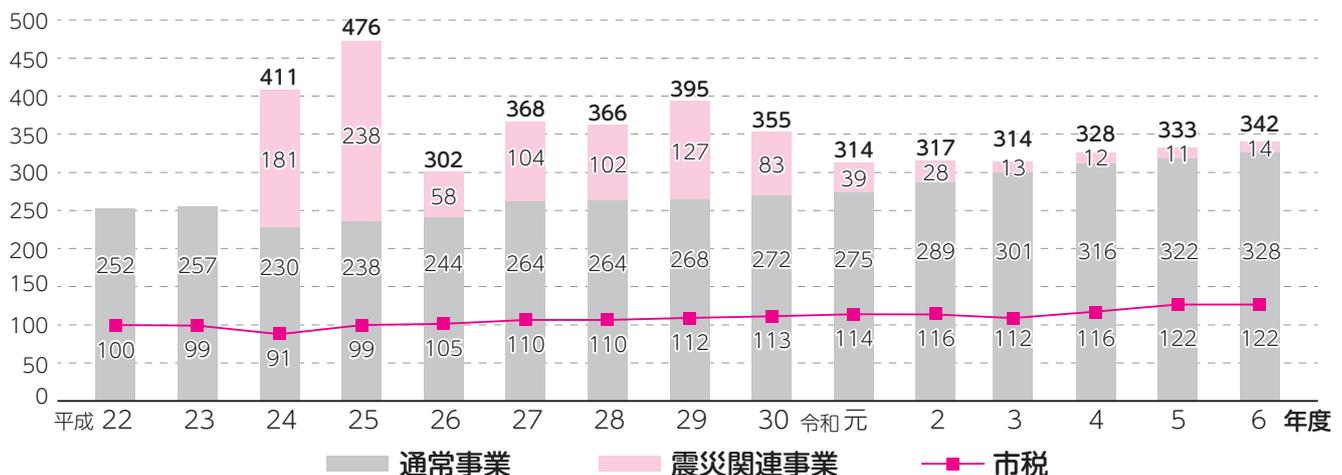
これまで取り組んできた施策を引き続き行うとともに、事業の拡充や新たな事業を展開していくことで、**市民の利便性向上**や**行政事務の効率化**を図ります。

用語の解説

- 一般会計** 税などにより運営する市町村の基本的な会計。
- 特別会計** 保険料などにより運営する、一般会計から独立した会計。
- 企業会計** 特別会計のうち、水道事業など公営企業にかかるもの。

一般会計当初予算と市税の推移

単位:億円



一般会計 341億9,300万円 の内訳について

歳入

基金の繰り入れを除く一般財源全体では前年度比1.3%増の193億343万円となりました。前年度に引き続き財源不足が生じており、不足を解消するために財政調整基金から繰り入れた額は17億8,035万円となります。

市税
121億6,186万円(35.6%)
市民の皆さんに
納めていただく税金

国庫支出金
85億1,441万円(24.9%)
道路の整備や社会保障関連経費など、
特定の事業に対して国・県から交付されるお金

地方交付税 34億5,289万円(10.1%)
市の財源不足に対して国から交付されるお金

繰入金 26億8,134万円(7.9%)
積立金や特別会計からの繰入金

市債 22億8,390万円(6.7%)
建設事業のための借入金など

諸収入など
50億9,860万円(14.8%)

歳出

社会保障費の増大等に伴い、人件費や扶助費、公債費などの義務的経費が前年度比2.5%の増となる176億2,924万円となりました。普通建設事業費などの投資的経費については、前年度比8.7%の減となる29億8,083万円となりました。

民生費
130億7,292万円(38.2%)
子どもやお年寄り、障がい者などに

教育費
49億4,605万円(14.5%)
小・中学校や図書館・公民館などに

土木費
42億8,757万円(12.6%)
道路・公園の整備などに

公債費 26億1,100万円(7.6%)
借入金の返済に

衛生費 26億3,015万円(7.7%)
市民の健康やごみ処理などに

消防費 16億5,326万円(4.8%)

総務費など
49億9,205万円(14.6%)

用語の解説

一般財源:市税など、用途が限定されないお金

特定財源:国庫支出金など、特定の目的のために歳入されるお金

義務的経費:社会保障など、支出が義務付けられている経費

投資的経費:施設の建設など、効果が将来に残る経費

※()内の数値は構成率

問 財政課 財政係 ☎724-7155

令和6年度 名取市の主要施策

安全・安心分野

●東日本大震災復興記録誌作成事業 1,500万円

復興事業完了までの取組や体験談などを1つにまとめ、未来に伝え残すために記録誌を作成します。

●防災行政無線整備事業 2億5,960万円

老朽化した防災行政無線を更新し、より聞こえやすい放送となるよう、屋外子局スピーカーの機能強化を行います。令和6年度で更新完了予定です。

●津波避難計画策定事業 440万円

令和4年度に公表された宮城県津波浸水想定に基づき、地域の特性を踏まえた津波避難計画を策定します。

保健・福祉・医療分野

●健康診査環境整備事業 341万円

がんの早期発見、早期治療につなげていくために、60歳代の偶数年齢のうち、希望者を対象として、胃内視鏡検査を導入します。

●病院立地環境整備推進事業 70万円

宮城県が進めている4病院再編構想における仙台赤十字病院および宮城県立がんセンターの統合について、本市への新病院の整備に向けて、立地環境の整備を推進します。

●子ども医療対策事業 5億8,973万円

子どもの医療費の一部負担金を引き続き助成することにより、子どもたちの適正な医療機会の確保と子育て家庭における経済的負担の軽減を図ります。

●保育所等ICT化推進事業 845万円

保育士の業務負担の軽減、保育環境の充実を目的として、タブレット端末を導入し、保育に関する計画・記録、登園管理などを行い、保育施設におけるICT化を推進します。

●防犯対策強化整備費助成事業 1,110万円

市内の保育施設における防犯対策機器の導入や玄関および外構等の改修による防犯対策強化により、より安心・安全な保育環境を確保するための支援を行います。

●保育所遊戯室空調設備設置事業 860万円

熱中症対策および保育環境の充実のために、公立3保育所の遊戯室に空調機を設置します。

●学校給食費の無償化 1億6,969万円

中学生を対象としている学校給食費の無償化について、引き続き実施することで子育て家庭における経済的負担の軽減を図ります。

●高齢者補聴器購入費助成事業 202万円

聴力機能の低下により日常生活に支障が生じる高齢者に対し、補聴器購入費の助成を行います。

●児童発達支援センター運営費補助金 1,490万円

児童発達支援事業、障がい児相談支援事業および保育所等訪問支援事業を行う「児童発達支援センター」に対し補助金を交付します。

産業振興・就労分野

●有害鳥獣対策事業 200万円

イノシシ等の有害鳥獣による農作物被害対策のため、侵入防止柵等を設置する費用を助成します。

●都市近郊型農業推進事業 1,000万円

肥料や種子、農業用の機械など都市近郊園芸産地の育成に必要な経費について、農業経営生産総合整備事業補助金の支給を行います。

●デジタル地域通貨システム運用事業 3,192万円

市内で利用できるデジタル地域通貨のシステム運用を開始し、各種イベント参加者等へポイント付与することで利用促進を図ります。

●海外販路開拓支援事業 150万円

新たに海外輸出に取り組む市内中小企業および小規模事業者に対して、海外で開催される展示会への出展料や旅費等経費の補助金を交付します。

●インバウンド受入環境整備事業 300万円

増加する訪日外国人を受け入れるための環境整備を行う事業者に対し、補助金を交付します。

●北釜地区進出企業立地支援事業 3,000万円

北釜地区に進出する企業に対し、合併処理浄化槽等の設置に係る費用について補助金を交付します。

教育・文化・スポーツ分野

●校務支援システム運営事業
2,479万円

名簿管理や成績管理などができる校務支援システムについて、令和5年度に試験導入を実施した結果、職員負担の軽減につながったことから、全校に導入します。

●不二が丘小学校校舎改修事業
3億7,405万円

令和5年度に引き続き不二が丘小学校の校舎改修を実施します。令和6年度は、校舎外壁の改修やトイレ洋式化、照明LED化などを行い教育環境の整備を図ります。

●多世代交流事業運営助成金
110万円

地域コミュニティのさらなる活性化を図るため、各地区で実施する多世代交流事業に運営費助成を行います。

●館腰公民館移転改築事業
7,667万円

施設の老朽化と地域人口の増加により、館腰公民館の移転改築を実施します。令和8年度の開館を目指し、設計および造成工事を行います。

●体育施設長寿命化計画策定事業
979万円

施設の老朽化が顕著な市内体育施設において、計画的な修繕を行うための計画を新たに策定します。

●市民体育館スポットクーラー
設置事業
980万円

今後の公共施設における熱中症対策の検討のために、市民体育館をモデルとして、6月から9月にかけてスポットクーラーを設置します。

生活環境・都市基盤分野

●危険木等伐採事業
1,500万円

森林環境譲与税を活用し、通行人および住宅への危険性を排除するために、支障木の伐採を行います。

●高齢者等ごみ出し支援事業
270万円

ごみを自宅から集積所まで搬出することが困難な高齢者や障がい者等の世帯に対する支援事業に対し、補助金を交付します。

●名取駅駅前広場分煙施設
整備事業
560万円

名取駅東口および西口駅前広場の喫煙場所を集約し、西口駅前広場に分煙施設を整備します。

●名取駅東西自由通路デジタル
サイネージ整備事業
1,300万円

「名取駅東地区にぎわい再生計画」に基づき、名取駅東西自由通路にデジタルサイネージ(映像等を表示する電子看板)を設置し、駅利用者に向けて観光・地域情報を発信します。

●緊急自然災害防止対策事業
3億3,510万円

道路表層部にクラックが発生している12路線について、舗装の修繕を行います。

●ごみ集積所設置等補助事業
150万円

町内会などが維持管理するごみ集積所を対象に、ごみ集積所の設備設置等に必要な経費の一部について補助金を交付します。

●空港周辺土地活用基本調査事業
880万円

仙台空港24時間化に伴う地域振興策として、下増田字南原地区および仙台空港IC周辺の産業用団地としての土地活用を目指し、事業手法の検討や課題整理を行います。

●斎場外壁等改修事業
1億2,620万円

令和5年度の調査・設計を踏まえた斎場の長寿命化を図るため、改修や設備更新を実施します。令和6年度は外壁と屋根の改修を実施します。

地域経営・行財政運営分野

●情報発信プラットフォーム
運用事業
2,310万円

令和5年度に構築した市が発信する様々な情報への共通窓口となる情報発信プラットフォームについて、運用を開始します。

●なとり共創ラボ推進事業
2,092万円

住民、学生、企業、行政等の地域の多様な当事者の参加により、地域の課題を解決するための、話し合いの場「共創ラボ」を運営します。

●第六次長期総合計画中間
見直し業務
264万円

令和5年度に実施した市民アンケート調査の結果や、社会情勢の変化、各種施策の進捗状況を踏まえ、第六次長期総合計画の中間見直しを実施します。

